

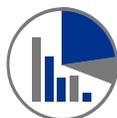
フィンテックプログラム: Asia meets Tokyo

Problem Statements

テーマ



RegTech/SupTech



Data Analysis



Sustainable FinTech

RegTech/SupTech

01

異なる国際法域間で各規制機関による規制や勧告に関する情報を共有し、要件に対する説明責任と遵守をより効果的に支援するための業界プラットフォームをどのように構築することができるか

02

どのような技術を用いれば、顧客の負担を軽減しつつ個人情報を保護する形で、金融犯罪が防止可能な本人確認を行うことができるか

03

仮想空間上においてハンドジェスチャー等による本人確認を実施するにあたり、どのような技術を活用するか

Data Analysis

04 未活用の社内データをどのように活用できるか、非構造化データを含めたデータセットの活用をどのように進めるべきか

05 オルタナティブデータをどのように活用したら、パーソナライズ保険の提供、保険のバリューチェーンや顧客体験の改善、投資家/資産運用会社によるビジネス判断・投資判断等の質の向上を実現できるか

06 ビッグデータやゲーミフィケーションを活用して、顧客のライフステージに応じパーソナライズされた資産形成アドバイスをどうやったらタイムリーに提示できるか

07 世帯/個人単位の短期的な保険需要や顧客エンゲージメントの改善に対し、P2Pプラットフォームを通じてどのように対応できるか

08 保険金の不正受給検知等の業務を高精度に自動化するにはどうしたらよいか

09 金融機関に求められる規制、コンプライアンスに対応した保険のスコアリングアルゴリズムをつくるにはどうしたらよいか

Sustainable FinTech

- 10** ESGプロジェクトの重みづけや評価を低コストかつ効率的に行うにはどうしたらよいか
- 11** 様々な分野（地方インフラ、環境保全等）に投資を行いたい投資家と社会的な貢献・財務的なリターンの両方を実現したい事業主体を結びつけることができるプラットフォームをどのように提供することができるか
- 12** 海外送金ニーズを持っている顧客に対して、海外送金サービスにどのような付加価値を提供できるか